IMAGENICS

Network Convert Box

NCB-4IR

取扱説明書

お買い上げ頂きありがとうございます。

NCB-4IR は IR 制御用ネットワークユニットです。
NMC(Network Multi Control)機器と組み合わせることにより、
ネットワーク経由で IR 受光部を持つ AV 機器を制御を行えます。

この取扱説明書をよくご覧になり、十分にご活用下さい。

Rev1.7

安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

絵表示について

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのさまざまな絵表示をしてあります。
その表示を無視して、誤った取り扱いをする事によって生じる内容を次のように区分しています。
内容をよく理解してからお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある事を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性がある事を示しています。

絵表示の意味(絵表示の一例です)

△	注意（警告を含む）を促すものです。例えば は「感電注意」を示しています。
⊘	禁止行為を示すものです。例えば は「分解禁止」を示しています。
●	行為を強制したり指示したりするものです。例えば は「プラグを抜くこと」を示しています。

⚠警告	
本機は日本国内専用です。交流１００Ｖ、５０Ｈｚ・６０Ｈｚの電源でご使用ください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因になることがあります。交流２００Ｖ系の電源でご使用になられる場合は、当社営業窓口にご相談ください。	
電源コードを傷つけないでください。電源コードを加工したり、傷つけたり、重いものをのせたり、引っ張ったりしないで下さい。また、熱器具に近づけたり加熱したりしないで下さい。火災や感電の原因となることがあります。万一電源コードが傷んだら、当社サービス窓口に修理をご依頼ください。	
内部に水や異物を入れないでください。火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜き、当社サービス窓口にご相談ください。	
本機から煙や異音がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因になることがあります。異常が発生したら直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社サービス窓口にご相談ください。	
雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。 感電の原因となることがあります。	
直射日光の当たる場所や、湿気、ほこり、油煙、湯気の多い場所には置かないでください。 上記のような場所に置くと、火災や感電の原因になることがあります。	

⚠注意	
安定した場所に設置してください。ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。	
長期間の使用において内部にほこりがたまると、火災や感電の原因となることがありますので定期的に内部の清掃をすることをお勧めします。当社サービス窓口にご相談ください。	
本機をご使用の際は、使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。	
電源プラグの抜き差しはプラグの部分を持って行ってください。電源プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグの部分を持って抜き差ししてください。コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。	
濡れた手で電源プラグにさわらないでください。 感電の原因になることがあります。	
定期的に電源プラグのチェックをしてください。 電源コンセントにプラグを長期間差し込んだままにしておくと、その間にほこりやゴミがたまってきます。さらに空気中の水分などを吸湿すると、電気が流れやすくなるため(トラッキング現象)プラグやコンセントが炭化し、ときには発火の原因になることがあります。事故を防ぐため定期的に電源プラグがしっかりささっているか、ほこりがついていないかなどを点検してください。	
移動させるとき、長時間使わないときは電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。長期間使用しないときは安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。	
お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因になることがあります。	
万一、強制空冷用電動ファンが停止した場合は、直ちに使用を止め、当社のサービスを受けてください。内部が異常加熱し故障や火災の原因となる場合があります。	
分解、改造などをしないでください。感電の原因となることがあります。ラックマウントなどで一旦本体カバーを外す場合は、取扱説明書の当該ページを良く読んだ上で電源プラグをコンセントから抜き、内部に金属片など異物を残さないよう注意して本体を閉めてから電源を入れてください。内部の点検や修理は当社のサービス窓口にご依頼ください。	

正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。但し、本機の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因により通信、録画、再生などにおいて利用の機会を逸したために生じた損害などの付随的損失の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

目次

安全にお使いいただくために..... 2
１.同梱品 5
２.NCB-4IRの特長 5
３.前面パネルの説明 5
４.後面パネルの説明 6
５.底面パネルの説明 7
６.IR発光筐体付きRCAケーブルの説明..... 7
７.本機を使用するにあたって..... 8
８.初期設定 8
９.IPアドレスの設定 9
１０.パスワードの設定..... 10
１１.赤外線SW設定 11
１２.ROM更新 19
トラブルシューティング..... 19
主な仕様 20

1.同梱品

箱から取り出したら、次のものが入っていることをご確認ください。

NCB-4IR 本体	1台
AC アダプタ（100-240Vac 50/60Hz 1A）	1本
IR 発光筐体付き RCA ケーブル	4本
取扱説明書（本書）	1部
保証書	1通

※万一、内容物に不足がある場合は弊社までご連絡下さい。

2.NCB-4IRの特長

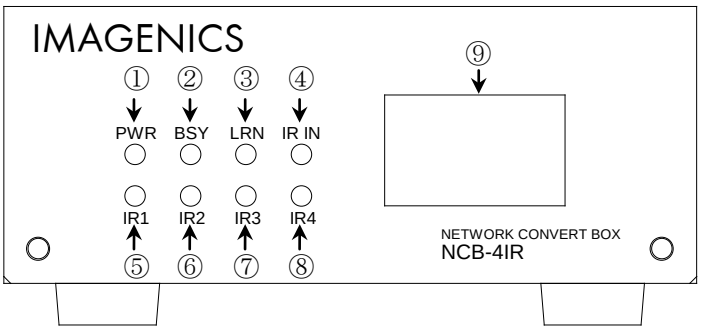
NCB-4IRは、IR制御用ネットワークユニットです。別売りのネットワークマルチコントローラ(※1)からIR受光部を持つAV機器を制御するために使用します。IR出力を付属のIR発光筐体付きのRCAケーブル経由で4点出力することが可能です。IRコマンドはNCB-4IRのIR受光窓より学習します。(※2)
またNCB-4IRは、IR受光窓からIRコマンドを受信し、NMC-16及び弊社HDXやSWX等のマトリックススイッチャーの制御を行うことも可能です。（※3）

※1 NMCシリーズ
※2 学習・制御には、NMC-16が必須です。
※3 NMC-16は不要ですが、別売りの赤外線ハンディリモコン(IR-HT1-16、IR-HT1-32、IR-HT1-48、IR-HT1-64)が必要になります。

- NMC-16 と組み合わせることで、IR コマンドを学習し、NMC-16 からの制御で学習した IR コマンドを、背面 RCA コネクタ経由で IR 発光筐体付き RCA ケーブルを使用して発光することができます。
- 学習した赤外線コマンドデータは NMC-16 側で保存します。（※1）
- 別売りの赤外線ハンディリモコン(IR-HT1-16、IR-HT1-32、IR-HT1-48、IR-HT1-64)を使用することで、NMC-16 及び弊社 HDX や SWX 等のマトリックススイッチャーを学習リモコンから制御できます。
- IR 発光筐体付き RCA ケーブルは市販の延長ケーブルで 5m 延長可能です。

※1 NCB-4IRの赤外線学習についての詳細は、弊社NMC-16のマニュアル“NMC-16 NMC-16PA 機能設定について”の参照をお願いします。

3.前面パネルの説明



① 電源ランプ(PWR)

電源コードをコンセントに差し込むことにより点灯します。

② ビジーランプ(BSY)

本体起動中、ソフトウエアアップデート中に点灯します。

③ 学習モード識別ランプ(LRN)

NMC-16 より学習モード移行要求を受け付けた時に点灯します。

④ IR 入力表示ランプ(LR IN)

IR コマンドを受光窓に受けた時に点灯します。

⑤ IR1 出力ランプ(IR1)

背面 RCA コネクタの IR1 から IR コマンドが出力されている時に点灯します。

⑥ IR2 出力ランプ(IR2)

背面 RCA コネクタの IR2 から IR コマンドが出力されている時に点灯します。

⑦ IR3 出力ランプ(IR3)

背面 RCA コネクタの IR3 から IR コマンドが出力されている時に点灯します。

⑧ IR4 出力ランプ(IR4)

背面 RCA コネクタの IR4 から IR コマンドが出力されている時に点灯します。

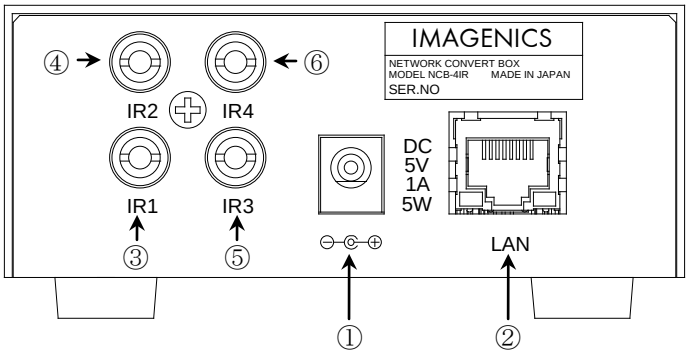
⑨ IR 受光窓

この窓より、IR 学習時及び IR コマンド受信時に使用します。

IR 学習時は出来るだけ近接して窓に向かってコマンドを送出してください。

※NCB-4IR の IR 出力と IR 受光窓を同時に使用することはできません。

4.後面パネルの説明



① DC ジャック (5V 1A 5W)

必ず付属の AC アダプタを差し込んでご使用ください。PoE(Power Over Ether)で給電される際には不要です。

② LAN コネクタ(RJ-45)

LAN(10Base-T または 100Base-Tx)を経由してリモートコントロール制御及び本機の設定が可能です。電気的な接続が確立すると、ランプが点灯します。通信中はランプが点滅します。

③ IR1 出力用コネクタ(RCA)

付属の IR 発光筐体付き RCA ケーブルを差し込んでご使用ください。

④ IR2 出力用コネクタ(RCA)

付属の IR 発光筐体付き RCA ケーブルを差し込んでご使用ください。

⑤ IR3 出力用コネクタ(RCA)

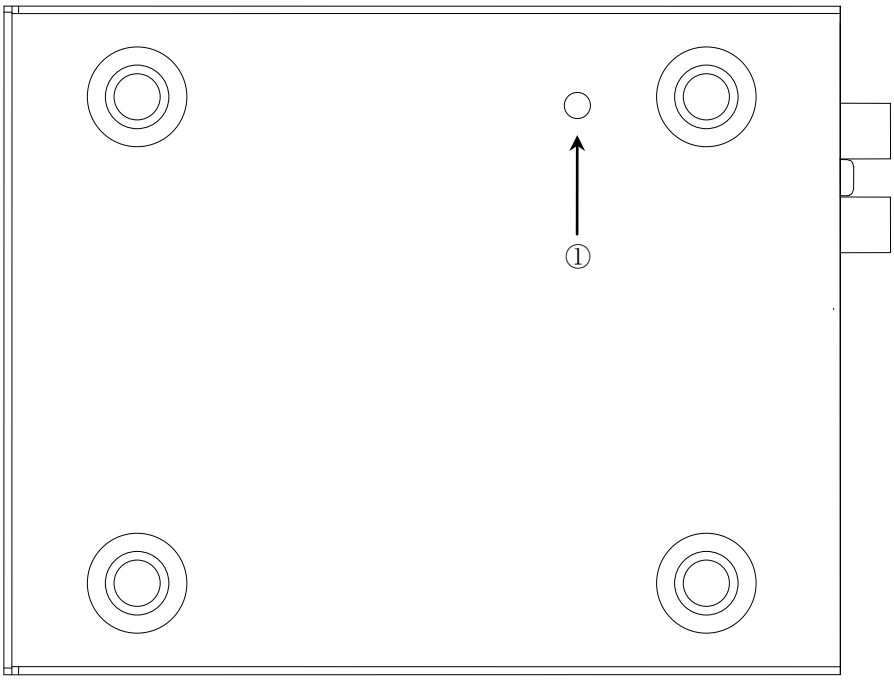
付属の IR 発光筐体付き RCA ケーブルを差し込んでご使用ください。

⑥ IR4 出力用コネクタ(RCA)

付属の IR 発光筐体付き RCA ケーブルを差し込んでご使用ください。

※市販の RCA 延長ケーブルで約 5m 延長可能です。

５.底面パネルの説明

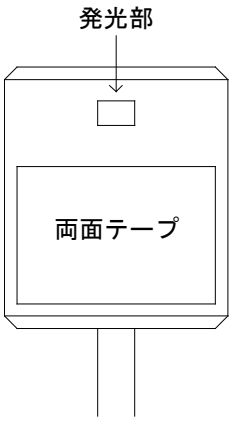


①初期化ＳＷ

パスワード・ネットワーク・シリアル通信の設定を初期化します。1cm 程度奥に配置してありますので、細長い棒で押してください。ビジーランプが点灯し消灯しますと、初期化は終了し、ネットワーク設定値は工場出荷時の設定になります。

６.IR発光筐体付きRCAケーブルの説明

コネクタ側はNCB-4IRのRCAコネクタに装着し、筐体側はAV機器のIR受信部に発行部が中心に来るように貼り付けてください。市販のRCAケーブルを使用することで約5m延長できます。



※赤外線ケーブルの先端部はアクリル材が使用されています。アクリルは有機溶剤(アルコール等)

に大変弱く、アルコールで洗浄を行いますとクラックの原因になります。有機溶剤は絶対にご使用になられないようにご注意お願いします。

7.本機を使用するにあたって

本機をブラウザで接続する際には、WindowsXP の Internet Explorer 6.0 SP2 以降もしくは、FireFox2.0.0.12 以降をご使用ください。その他の環境での動作は保証しません。
また、JavaScript 機能は必ず「有効」に設定して下さい。

工場出荷時のネットワーク設定は下記の通りです。

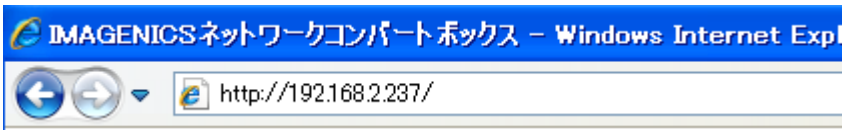
MAC アドレス	00:11:0C:XX:XX:XX	16 進表記
IP アドレス	192.168.2.237	10 進表記
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルト G/W	-	

本機の LAN コネクタは RJ-45 です。ハブやルータと本機を接続する場合はストレートケーブルを使用して下さい。ハブやルータを介さずにコンピュータと本機を 1 対 1 で直結する場合は、クロスケーブルを使用して下さい。

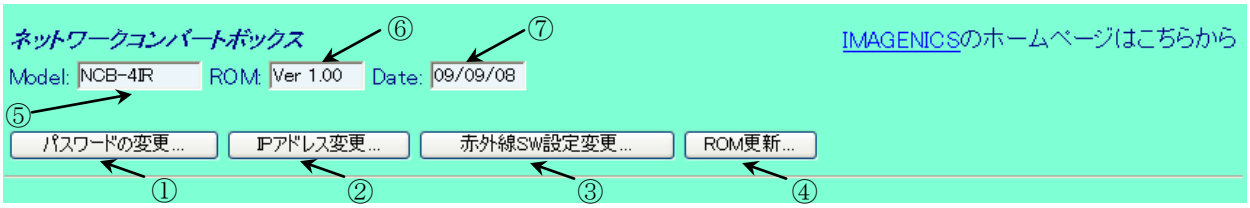
8.初期設定

本機はブラウザを通して、設定を変更することができます。デフォルト IP アドレスは
[192.168.2.237]に設定されています。本機を最初にネットワークに接続する際には、他に
[192.168.2.237]の IP アドレスを持つ機器が無いことを、確認して接続してください。

本機をネットワークに接続し電源を投入し、フロントパネルのビジーランプが消灯するのを待ち、ブラウザの URL に IP アドレスを入力し、画面を表示させてください。



下記の画面が表示されます。



① **パスワード変更ボタン**
パスワード変更画面を表示します。

② **ＩＰアドレス変更ボタン**
ＩＰアドレス変更画面を表示します。

③ **赤外線 SW 設定変更**
NMC-16 及び弊社 HDX や SWX 等のマトリックススイッチャーの制御を行う、
赤外線 SW の設定変更画面を表示します。

④ **ROM 更新ボタン**
ROM 更新画面を表示します。

※メンテナンス用です。使用しないでください。

⑤ モデル表示

機種名を表示します。必ず、“NCB-4IR”と表示されます。

⑥ ROM バージョン

内蔵 ROM のバージョンを表示します。

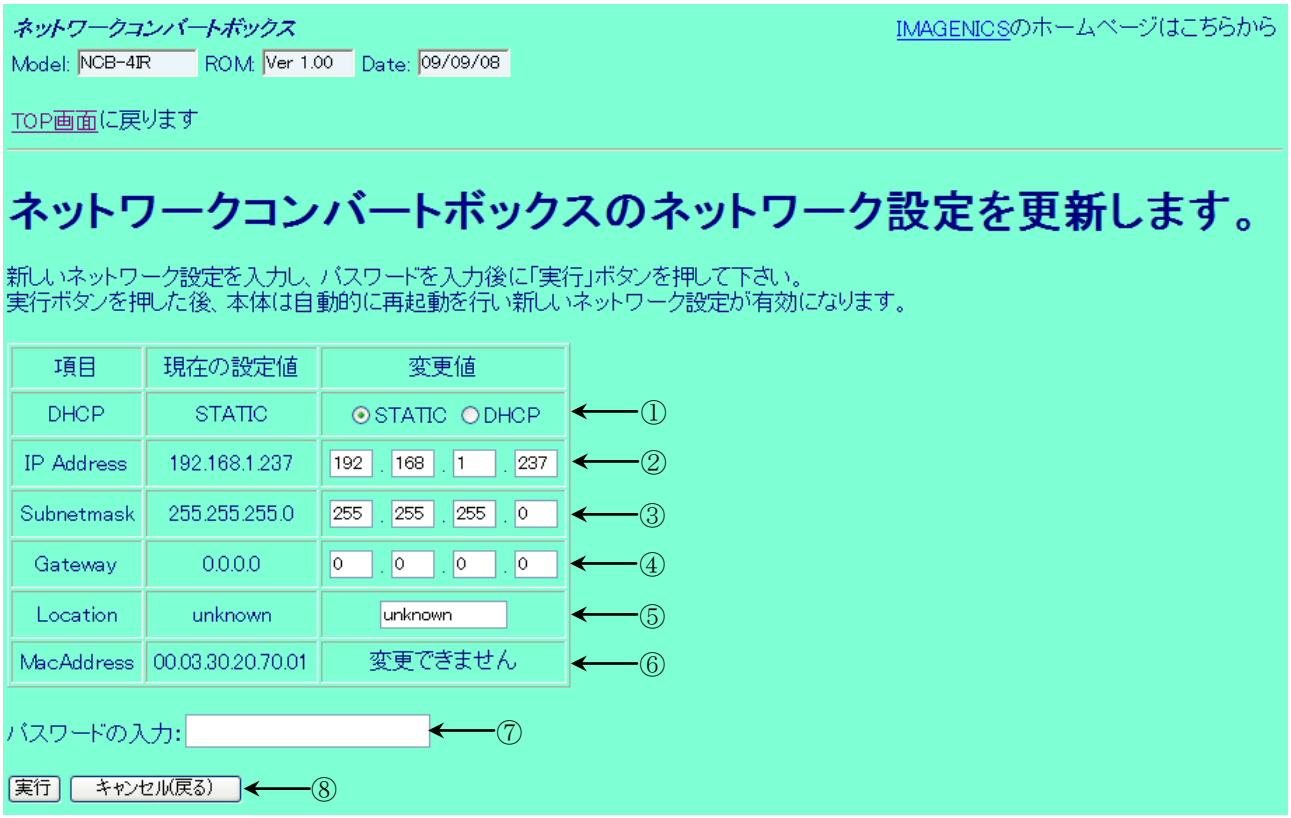
⑦ ROM 更新日付

内蔵 ROM の ROM を作成した日を表示します。

9.IPアドレスの設定

IP アドレス変更ボタンをクリックしてください。IP アドレス変更画面が表示されます。
ここでは、ネットワークの設定を変更することが可能です。

※弊社ホームページ(URL　http://www.imagenics.co.jp/)の製品ページよりダウンロード可能な
専用アプリケーション“NetFinder”を使用して IP アドレスを変更することも可能です。



①DHCP

DHCP を使用するか、IP アドレスを固定(STATIC)に設定するかの選択を行います。

②IP Address

IP アドレスの変更を行えます。DHCP 選択時はグレー反転しており、入力できません。

③ Subnetmask

サブネットの変更を行えます。DHCP 選択時はグレー反転しており、入力できません。

④ Gateway

ゲートウェイの変更を行えます。DHCP 選択時はグレー反転しており、入力できません。

⑤ Location

半角 11 文字まで入力できます。機械識別用に入力してください。

⑥ MacAddress

マックアドレスを表示します。変更はできません。

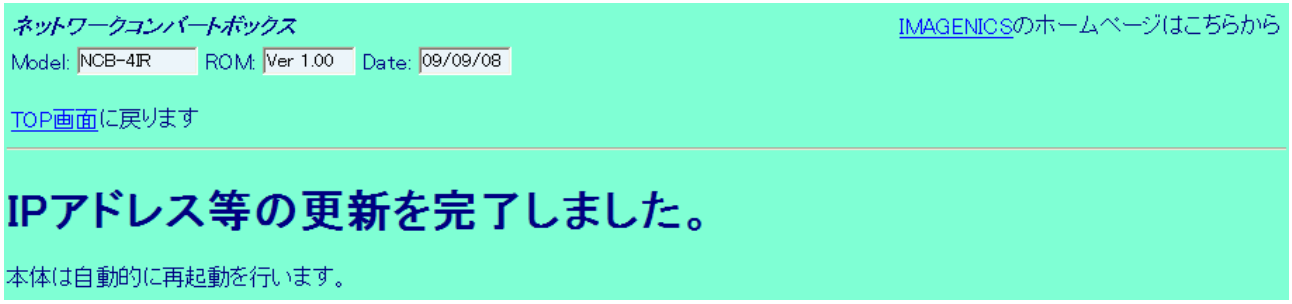
⑦ パスワードの入力

パスワードを入力してください。デフォルトパスワードは”user”です

⑧ 実行/キャンセル(戻る)

実行ボタンでネットワーク設定を書き換えます。キャンセルでトップ画面に戻ります。

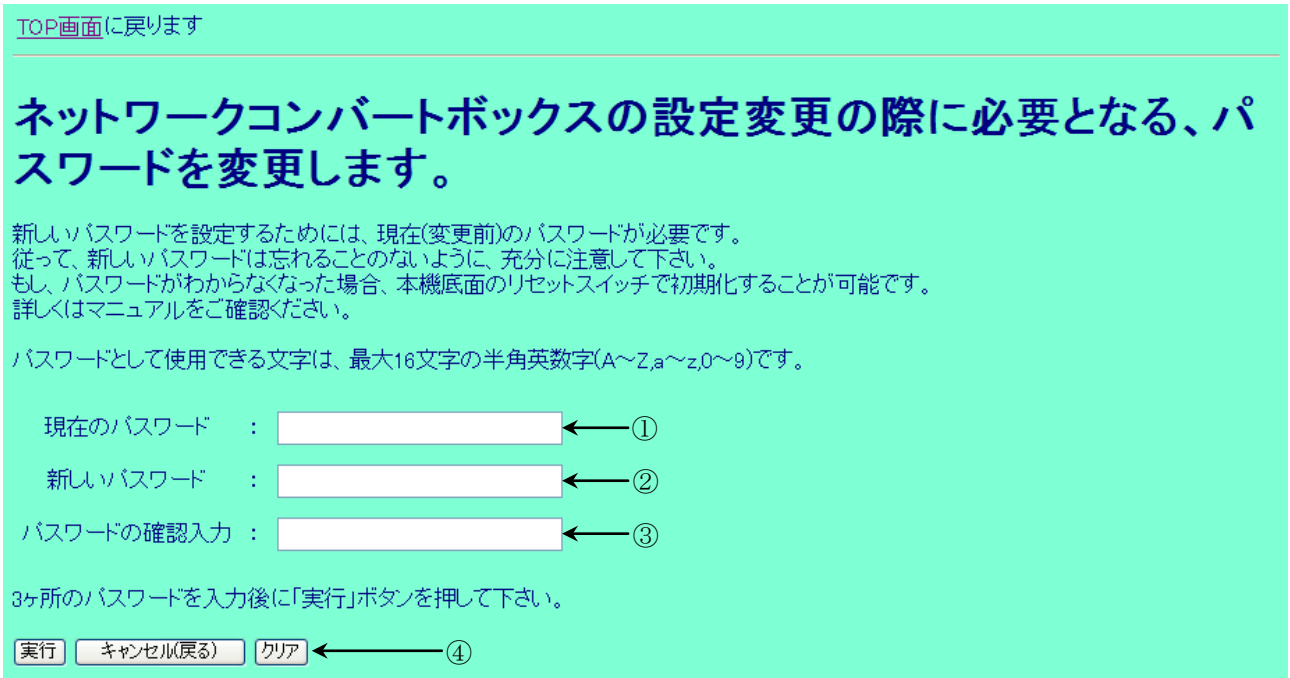
ネットワークの設定を環境に合わせて変更してください。
変更後は“実行”ボタンを押し、設定を書き換えてください。
ビジーランプの消灯後、新しいネットワーク設定が有効になります。



１０.パスワードの設定

パスワード変更ボタンをクリックしてください。パスワード設定画面が表示されます。
ここでは、パスワードを変更することが可能です。
デフォルトのパスワードは下記の通りです。
パスワード(P)： user

※パスワードを万が一お忘れになられた場合は、“５.底面パネルの説明”のリセットスイッチを押して、初期化を行ってください。



①現在のパスワード

現在のパスワードを入力してください。デフォルトは “user”です。

②新しいパスワード

新しいパスワードを入力してください。

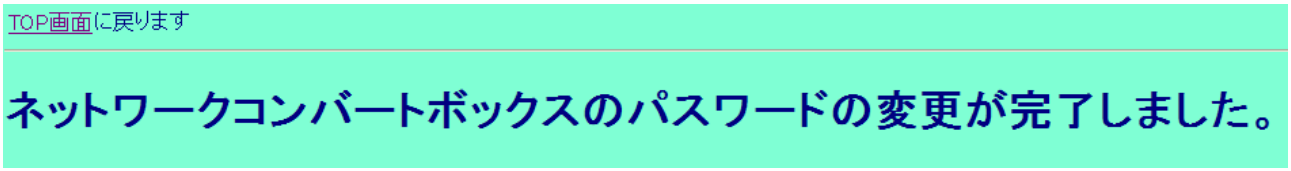
③パスワードの確認入力

新しいパスワードを入力してください。(確認用)

④実行/キャンセル(戻る)/クリア

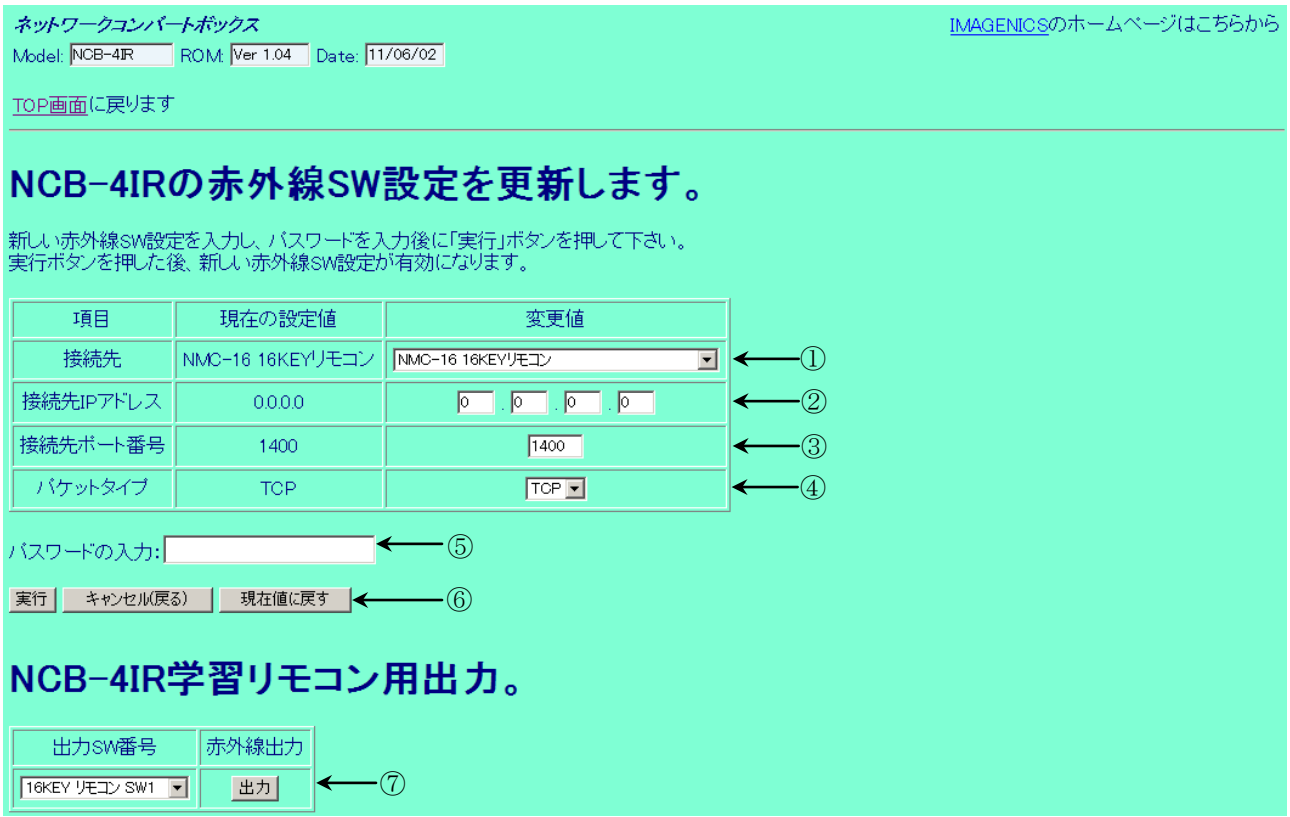
実行ボタンで新しいパスワードを書き込みます。キャンセルボタンでトップ画面に戻り、
クリアボタンで入力値を初期化します。

変更後は“実行”ボタンを押し、設定を書き換えてください。
ビジーランプの消灯後、新しいパスワードが有効になります。



１１. 赤外線SW設定

赤外線 SW 設定ボタンをクリックしてください。赤外線 SW 設定画面が表示されます。
ここでは、赤外線 SW 設定を変更することが可能です。赤外線 SW 設定を行うことにより、赤外線ハンディリモコンから NCB-4IR にコマンドを送り、その値に応じて NMC-16 及び弊社マトリックススイッチャー(HDX,SWX 等)の制御を行うことができます。



①接続先機器の選択

接続先の機器を選択してください。使用する赤外線ハンディリモコンのキー数と LAN 経由で出力されるも接続先機器の選択に応じて決定します。

赤外線ハンディリモコンは、弊社製品「IR-HT1-16」、「IR-HT1-32」、「IR-HT1-48」、「IR-HT1-64」をご使用されるか、学習リモコンをご使用ください。
学習リモコンに弊社コードを学習させるには、学習リモコン用出力をご使用ください。

NMC-16 16KEY リモコン選択時

Key No	出力コマンド	動作タイプ※1	備考
1	SW1[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW1 動作コマンド
2	SW2[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW2 動作コマンド
3	SW3[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW3 動作コマンド
4	SW4[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW4 動作コマンド
5	SW5[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW5 動作コマンド
6	SW6[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW6 動作コマンド
7	SW7[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW7 動作コマンド
8	SW8[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW8 動作コマンド
9	SW9[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW9 動作コマンド
10	SW10[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW10 動作コマンド
11	SW11[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW11 動作コマンド
12	SW12[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW12 動作コマンド
13	SW13[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW13 動作コマンド
14	SW14[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW14 動作コマンド
15	SW15[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW15 動作コマンド
16	SW16[CR]	1 プッシュ動作	NMC-16 SW16 動作コマンド

8X2 スイッチャダイレクト入力 16KEY リモコン選択時

Key No	出力コマンド	動作タイプ※1	備考
1	1,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 出力 1 コマンド
2	2,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 出力 1 コマンド
3	3,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 出力 1 コマンド
4	4,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 出力 1 コマンド
5	5,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 5 出力 1 コマンド
6	6,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 6 出力 1 コマンド
7	7,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 7 出力 1 コマンド
8	8,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 8 出力 1 コマンド
9	1,2[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 出力 2 コマンド
10	2,2[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 出力 2 コマンド
11	3,2[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 出力 2 コマンド
12	4,2[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 出力 2 コマンド

13	5,2[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 5 出力 2 コマンド
14	6,2[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 6 出力 2 コマンド
15	7,2[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 7 出力 2 コマンド
16	8,2[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 8 出力 2 コマンド

15X1 OFF スイッチャダイレクト入力 16KEY リモコン選択時

Key No	出力コマンド	動作タイプ※1	備考
1	1,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 出力 1 コマンド
2	2,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 出力 1 コマンド
3	3,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 出力 1 コマンド
4	4,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 出力 1 コマンド
5	5,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 5 出力 1 コマンド
6	6,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 6 出力 1 コマンド
7	7,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 7 出力 1 コマンド
8	8,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 8 出力 1 コマンド
9	9,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 9 出力 1 コマンド
10	10,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 10 出力 1 コマンド
11	11,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 11 出力 1 コマンド
12	12,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 12 出力 1 コマンド
13	13,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 13 出力 1 コマンド
14	14,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 14 出力 1 コマンド
15	15,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 入力 15 出力 1 コマンド
16	q,1[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー 出力 1 OFF コマンド

8X6 スイッチャ IN OUT 入力 16KEY リモコン選択時

Key No	出力コマンド	動作タイプ※1	備考	選択順※2
1	1,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 選択	ファースト選択
2	2,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 選択	ファースト選択
3	3,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 選択	ファースト選択
4	4,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 選択	ファースト選択
5	5,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 5 選択	ファースト選択
6	6,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 6 選択	ファースト選択
7	7,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 7 選択	ファースト選択
8	8,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 8 選択	ファースト選択
9	1[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 1 選択	セカンド選択
10	2[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 2 選択	セカンド選択
11	3[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 3 選択	セカンド選択
12	4[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 4 選択	セカンド選択
13	5[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 5 選択	セカンド選択
14	6[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 6 選択	セカンド選択
15	q,	2 プッシュ動作	スイッチャー OFF 選択	ファースト選択
16	r[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 全出力選択	セカンド選択

8X3 4X4 スイッチャダイレクト入力 32KEY リモコン選択時

Key No	出力コマンド	動作タイプ※1	備考
1	1,1[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 出力 1 コマンド
2	2,1[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 出力 1 コマンド
3	3,1[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 出力 1 コマンド
4	4,1[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 出力 1 コマンド
5	5,1[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 5 出力 1 コマンド
6	6,1[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 6 出力 1 コマンド
7	7,1[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 7 出力 1 コマンド
8	8,1[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 8 出力 1 コマンド
9	1,2[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 出力 2 コマンド
10	2,2[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 出力 2 コマンド
11	3,2[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 出力 2 コマンド
12	4,2[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 出力 2 コマンド
13	5,2[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 5 出力 2 コマンド
14	6,2[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 6 出力 2 コマンド
15	7,2[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 7 出力 2 コマンド
16	8,2[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 8 出力 2 コマンド
17	1,3[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 出力 3 コマンド
18	2,3[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 出力 3 コマンド
19	3,3[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 出力 3 コマンド
20	4,3[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 出力 3 コマンド
21	5,3[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 5 出力 3 コマンド
22	6,3[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 6 出力 3 コマンド
23	7,3[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 7 出力 3 コマンド
24	8,3[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 8 出力 3 コマンド
25	1,4[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 出力 4 コマンド
26	2,4[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 出力 4 コマンド
27	3,4[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 出力 4 コマンド
28	4,4[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 出力 4 コマンド
29	q,1[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 出力 1 OFF コマンド
30	q,2[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 出力 2 OFF コマンド
31	q,3[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 出力 3 OFF コマンド
32	q,4[CR]	1プッシュ動作	スイッチャー 出力 4 OFF コマンド

16X8 スイッチャダイレクト入力 32KEY リモコン

Key No	出力コマンド	動作タイプ※1	備考	選択順※2
1	1,	2プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 選択	ファースト選択
2	2,	2プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 選択	ファースト選択
3	3,	2プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 選択	ファースト選択
4	4,	2プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 選択	ファースト選択
5	5,	2プッシュ動作	スイッチャー 入力 5 選択	ファースト選択
6	6,	2プッシュ動作	スイッチャー 入力 6 選択	ファースト選択
7	7,	2プッシュ動作	スイッチャー 入力 7 選択	ファースト選択

8	8,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 8 選択	ファースト選択
9	9,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 9 選択	ファースト選択
10	10,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 10 選択	ファースト選択
11	11,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 11 選択	ファースト選択
12	12,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 12 選択	ファースト選択
13	13,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 13 選択	ファースト選択
14	14,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 14 選択	ファースト選択
15	15,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 15 選択	ファースト選択
16	16,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 16 選択	ファースト選択
17	1[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 1 選択	セカンド選択
18	2[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 2 選択	セカンド選択
19	3[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 3 選択	セカンド選択
20	4[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 4 選択	セカンド選択
21	5[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 5 選択	セカンド選択
22	6[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 6 選択	セカンド選択
23	7[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 7 選択	セカンド選択
24	8[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 8 選択	セカンド選択
25	9[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 9 選択	セカンド選択
26	10[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 10 選択	セカンド選択
27	11[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 11 選択	セカンド選択
28	12[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 12 選択	セカンド選択
29	13[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 13 選択	セカンド選択
30	14[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 14 選択	セカンド選択
31	q,	2 プッシュ動作	スイッチャー OFF 選択	ファースト選択
32	r[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 全出力選択	セカンド選択

16X16 スイッチャ IN OUT 入力 48KEY リモコン

Key No	出力コマンド	動作タイプ※1	備考	選択順※2
1	1,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 選択	ファースト選択
2	2,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 選択	ファースト選択
3	3,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 選択	ファースト選択
4	4,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 選択	ファースト選択
5	5,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 5 選択	ファースト選択
6	6,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 6 選択	ファースト選択
7	7,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 7 選択	ファースト選択
8	8,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 8 選択	ファースト選択
9	9,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 9 選択	ファースト選択
10	10,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 10 選択	ファースト選択
11	11,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 11 選択	ファースト選択
12	12,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 12 選択	ファースト選択
13	13,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 13 選択	ファースト選択
14	14,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 14 選択	ファースト選択
15	15,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 15 選択	ファースト選択
16	16,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 16 選択	ファースト選択
17	1[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 1 選択	セカンド選択

18	2[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 2 選択	セカンド選択
19	3[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 3 選択	セカンド選択
20	4[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 4 選択	セカンド選択
21	5[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 5 選択	セカンド選択
22	6[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 6 選択	セカンド選択
23	7[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 7 選択	セカンド選択
24	8[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 8 選択	セカンド選択
25	9[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 9 選択	セカンド選択
26	10[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 10 選択	セカンド選択
27	11[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 11 選択	セカンド選択
28	12[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 12 選択	セカンド選択
29	13[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 13 選択	セカンド選択
30	14[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 14 選択	セカンド選択
31	15[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 15 選択	セカンド選択
32	16[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 16 選択	セカンド選択
33	−	−	−	−
34	−	−	−	−
35	−	−	−	−
36	−	−	−	−
37	−	−	−	−
38	−	−	−	−
39	−	−	−	−
40	−	−	−	−
41	A[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー オーディオ選択	−
42	V[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー ビデオ選択	−
43	AV[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャービデオオーディオ選択	−
44	−	−	−	−
45	q,	2 プッシュ動作	スイッチャー OFF 選択	ファースト選択
46	r[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 全出力選択	セカンド選択
47	−	−	−	−
48	−	−	−	−

32X16 スイッチャ IN OUT 入力 64KEY リモコン

Key No	出力コマンド	動作タイプ	備考	選択順
1	A[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー オーディオ選択	−
2	V[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー ビデオ選択	−
3	AV[CR]	1 プッシュ動作	スイッチャー ビデオオーディオ選択	−
4	−	−	−	−
5	1,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 1 選択	ファースト選択
6	2,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 2 選択	ファースト選択
7	3,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 3 選択	ファースト選択
8	4,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 4 選択	ファースト選択
9	5,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 5 選択	ファースト選択

10	6,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 6 選択	ファースト選択
11	7,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 7 選択	ファースト選択
12	8,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 8 選択	ファースト選択
13	9,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 9 選択	ファースト選択
14	10,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 10 選択	ファースト選択
15	11,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 11 選択	ファースト選択
16	12,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 12 選択	ファースト選択
17	13,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 13 選択	ファースト選択
18	14,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 14 選択	ファースト選択
19	15,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 15 選択	ファースト選択
20	16,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 16 選択	ファースト選択
21	17,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 17 選択	ファースト選択
22	18,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 18 選択	ファースト選択
23	19,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 19 選択	ファースト選択
24	20,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 20 選択	ファースト選択
25	21,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 21 選択	ファースト選択
26	22,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 22 選択	ファースト選択
27	23,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 23 選択	ファースト選択
28	24,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 24 選択	ファースト選択
29	25,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 25 選択	ファースト選択
30	26,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 26 選択	ファースト選択
31	27,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 27 選択	ファースト選択
32	28,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 28 選択	ファースト選択
33	29,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 29 選択	ファースト選択
34	30,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 30 選択	ファースト選択
35	31,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 31 選択	ファースト選択
36	32,	2 プッシュ動作	スイッチャー 入力 32 選択	ファースト選択
37	q,	2 プッシュ動作	スイッチャー OFF 選択	ファースト選択
38	–	–	–	–
39	–	–	–	–
40	1[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 1 選択	セカンド選択
41	2[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 2 選択	セカンド選択
42	3[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 3 選択	セカンド選択
43	4[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 4 選択	セカンド選択
44	5[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 5 選択	セカンド選択
45	6[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 6 選択	セカンド選択
46	7[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 7 選択	セカンド選択
47	8[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 8 選択	セカンド選択
48	9[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 9 選択	セカンド選択
49	10[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 10 選択	セカンド選択
50	11[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 11 選択	セカンド選択
51	12[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 12 選択	セカンド選択
52	13[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 13 選択	セカンド選択
53	14[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 14 選択	セカンド選択
54	15[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 15 選択	セカンド選択
55	16[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 出力 16 選択	セカンド選択

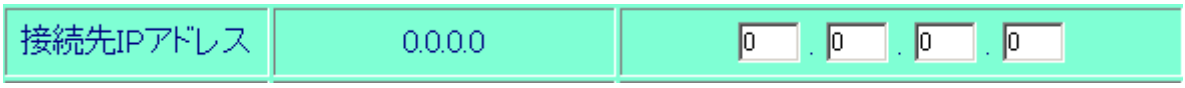
56	r[CR]	2 プッシュ動作	スイッチャー 全出力選択	セカンド選択
57	–	–	–	–
58	–	–	–	–
59	–	–	–	–
60	–	–	–	–
61	–	–	–	–
62	–	–	–	–
63	–	–	–	–
64	–	–	–	–

※1 動作タイプは 1 プッシュ動作と 2 プッシュ動作の 2 つの種類があります。1 プッシュ動作の場合は、該当キーの赤外線信号受信した段階で出力コマンドを送出します。
2 プッシュ動作の場合は、ファースト選択キーとセカンド選択キーの両方の赤外線コマンドを受信した段階で出力コマンドを送出します。

※2 選択順は動作タイプが 2 プッシュ動作の場合のみの項目です。
2 プッシュ動作の場合はファースト選択を最初に選択し、セカンド選択を２回目に選択するようにしてください。セカンド選択を最初に選択されてもコマンドは送出されません。

②接続先 IP アドレス

接続先機器の IP アドレスを入力してください。



※デフォルト設定値の無効な IP アドレス「0.0.0.0」では、赤外線ハンディリモコンを使用し他の機器を制御する機能は無効になります。

③接続先ポート番号

接続先機器のポート番号を入力してください。

④接続先のパケットタイプ

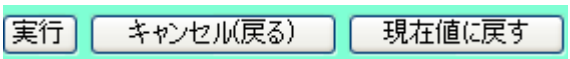
接続先機器のパケットタイプを選択してください。

⑤パスワード入力

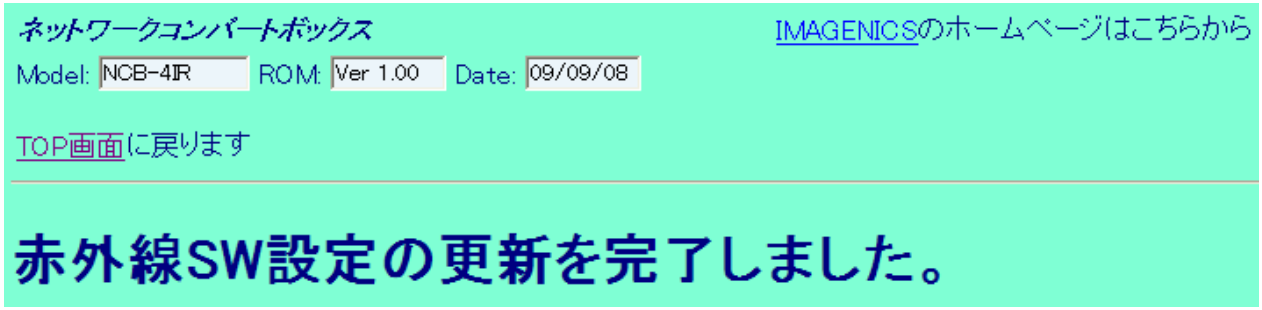
パスワードを入力してください。

⑥実行/キャンセル(戻る)/現在値に戻す

“実行”で変更値を保存します。“キャンセル(戻る)”でトップ画面に戻ります。
“現在値に戻す”で最後に保存した値、もしくは初期値が表示されます。

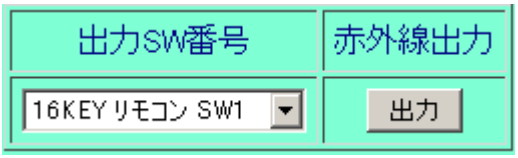


“実行”ボタンを押すと、新しい赤外線 SW 設定が有効になります。



⑦学習リモコン出力

NCB-4IR では、赤外線ハンディリモコンからの信号に応じて、弊社スイッチャー(HDX, SWX 等)及び NMC-16 を制御することが可能です。学習リモコンを使用し赤外線コマンドを発光したい方は本メニューをご活用ください。本メニューを操作することにより、RCA コネクタに接続された IR 発光筐体付き RCA ケーブルより、学習用の赤外線コマンドを出力できます。



※学習リモコンに赤外線コマンドを学習する方法は、学習リモコンの取説に従い実施してください。
※必ず接続先の機器を選択し保存を行ってから、本メニューをご使用ください。
※NCB-4IR より出力した、赤外線コマンドデータを出力元の NCB-4IR 自身が学習することはできません。
※NMC-16 より赤外線コマンドの出力要求を受けている最中に、赤外線コードの受信は行えません。

１２.ROM更新

ROM 更新ボタンをクリックすると、ROM 更新画面が表示されます。
メンテナンス用ですので、ご使用にならないでください。製品が破損する可能性があります。

トラブルシューティング

・ネットワークに接続できない

①後面のランプは点灯していますか？

・対向機器と電気的に正常接続すると、何も通信していなくとも必ずランプが点灯しているはずです。
点灯していない場合、ネットワーク機器の電源状態やケーブルに断線がないかをチェックして下さい。
・コンピュータと本機を直結する場合、クロスケーブルを使用して下さい。

②IP ネットワーク設定は正しく設定されていますか？

・“５.底面パネルの説明”を参考にネットワークの設定を行ってください。
・不明な場合は、ネットワーク管理者にご相談下さい。

・パスワードがわからなくなった。

・“５.底面パネルの説明”の説明を参考に初期化を行ってください。

主な仕様

コネクタ	: RJ-45(10Base-T / 100Base-TX), RCA 4ピン(IR出力用)
動作温湿度範囲	: 0 ℃ ～ 40 ℃ 20 % RH ～ 90 % RH（ただし結露なき事）
保存温湿度環境	: -20 ℃ ～ 70 ℃ 20 % RH ～ 90 % RH（ただし結露なき事）
電源	: DC 5 V 1 A 5 W（ACアダプタ）
消費電力	: 約 5 W PoE受電（IEE802.3af）
質量	: 約 470 g
外形寸法	: 幅 100 mm × 高さ 40 mm × 奥行 125.3 mm（突起物を除く）
付属品	: ACアダプタ(AC 90 V ～ AC 240 V 50 Hz・60 Hz 1A) 1 本, IR発光筐体付きRCAケーブル 4 本
学習可能赤外線コマンド	: 搬送波 30kHz ～ 40kHz　学習可能時間 約1 秒　（学習時間はコマンドに依存） : NECフォーマット形式
赤外線到達距離	: RCAケーブル先端の出力筐体より約20 cm(環境により異なります)

―― メモ ――

本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の内容の一部または全部をイメージニクス株式会社から事前に許諾を得ることなく複製、改変、引用、転載することを禁止します。

本書の内容について、将来予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。

本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡下さい。

本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承下さい。

本機のハードウェアに対して、リバースエンジニアリング等の手法によって内部を解析し利用することを禁止します。

乱丁本、落丁本の場合はお取換え致します。弊社までご連絡下さい。

仕様及び外観は改良のため予告なく変更する事がありますので、予めご了承下さい。

Copyright (c) 2012, IMAGENICS Co., Ltd. All rights reserved.

製造元 イメージニクス株式会社

お問い合わせは下記営業本部または営業所までおねがいします。

Home Page www.imagenics.co.jp

本社 技術本部 〒182-0022 東京都調布市国領町 1-31-5
TEL 042-440-7811 FAX 042-440-7812

営業本部 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-16-7 ハイウェービル 6F
TEL 03-3464-1401 FAX 03-3477-2216

大阪営業所 〒534-0025 大阪市都島区片町 2-2-48 JEI 京橋ビル 3F
TEL 06-6354-9599 FAX 06-6354-9598

福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-25 第 5 博多偕成ビル 3F
TEL 092-483-4011 FAX 092-483-4012

この印刷物は再生紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。

1206TK V1.7